

No. 1440

再出発の日中

— 鈴木首相・中国訪問 —

9月26日、鈴木首相は日中正常化10周年を記念して中国を訪問。人民大会堂前広場で歓迎式典が行なわれた。趙紫陽首相との会談で、鈴木首相は国交正常化10周年の意義を高く評価していることを強調、先に外交問題にまで発展した教科書問題では政府の責任において早急に「記述是正」を実行すると説明、これに対し趙首相は、日本の努力を評価し、今後更に友好促進を進めていきたいと述べた。翌27日、鈴木首相夫妻は、天安門広場で人民英雄記念碑に献花。このあと、中日友好病院工事現場日本人学校を歴訪。鄧小平党顧問委員会主任との会談では、中ソ関係修復の動きを軸とする中国の対外政策をただした。29日、一行は、西湖に舟を浮かべ、つかの間の中国の休日を楽しんだ。上海では宝山製鉄所の建設現場を1時間半にわたって視察。「この製鉄所が完成すれば、中国の進める4つの近代化推進に大きな役割を果たす」とあいさつ、盛んな拍手を受けた。順調に来た日中この10年、この鈴木首相の中国訪問の旅は日中再出発の旅であった。

首都の花決まる

— 第26回ミス東京コンテスト —

都民の日30周年を記念する第26回ミス東京コンテスト決選大会が10月1日、東京日比谷公会堂で行われました。東京全域から選ばれた47人の地区ミスが玉置宏さんの司会でおそろいのミニドレスとかわいい王冠姿で舞台に登場、美と智性を競いました。審査には評論家五代利矢子さん、女優の鰐淵晴子さん等、14人があたりました。一問一答を繰り返しながら審査は進みます。厳正な審査の結果19人が第1次審査を通過しました。第2次審査に入るとミスたちはフレッシュなテニスウェア姿で再び舞台に登場。いずれ劣らぬ美女ぞろいに審査員の質問にも熱が入ります。3時間に及ぶ審査を終えいよいよ発表です。結局ミス東京第2位には渋谷区代表の松尾章美さん(21才)と文京区代表の武笠りえ子さん(23才)の2人が、晴れのミス東京第1位には世田谷区代表の加賀美佳子さん(19才)が選ばれました。誕生間もないミス東京は9月5日都内をパレード、途中都庁に立ち寄り鈴木都知事を訪問しました。ミス東京は向こう一年間、首都の花として活躍することになっています。